

「第3次八千代市水道事業経営戦略(案)・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案)」に寄せられたご意見と市の考え方

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3次八千代市水道事業経営戦略(案) P30 ・ 第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) P23 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3次八千代市水道事業経営戦略(案) 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (8)水道料金等の納付方法の拡充 ・ 第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) 第3編 公共下水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 公共下水道事業の運営基盤の向上 (9) 下水道使用料等の納付方法の拡充 	<p>納付方法でクレジット払いの方法を対応できるように検討をお願いします。</p>	<p>いただいたご意見は、今後の施策を推進する上での参考とさせていただきます。</p>	—
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3次八千代市水道事業経営戦略(案) P27 ・ 第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) P22 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3次八千代市水道事業経営戦略(案) 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (4)DXの推進 ・ 第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) 第3編 公共下水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 公共下水道事業の運営基盤の向上 (5)DXの推進 	<p>スマートメーターの導入を促進する施策を盛り込んで欲しい。</p>	<p>いただいたご意見は、今後の施策を推進する上での参考とさせていただきます。</p>	—
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3次八千代市水道事業経営戦略(案) P1 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3次八千代市水道事業経営戦略(案) 第1編 総論 第3次八千代市水道事業経営戦略について 1 策定の経緯と趣旨 	<p>本経営戦略(案)は、令和9年度より5年毎に値上げを条件に作成した内容であり、本文の最初(策定の経緯と趣旨)にその旨を前提条件として記載して頂きたい。</p>	<p>経営戦略の改定にあたって、第4章投資・財政計画において、今後令和17年度までの収支見通しについて推計を行いました。料金改定について現時点で決定されたものはございません。</p> <p>今後、料金改定の必要性について、上下水道局内の検討に加え、学識経験者や市民代表による委員で構成された、水道料金及び下水道使用料に関する事項やその他上下水道事業の運営に関する重要な事項を調査審議する機関であります。八千代市上下水道事業運営審議会において、ご意見等を伺ってまいりたいと考えております。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
4	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P6</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第2編 組織 2 職員数・年齢構成・事業別職員数</p>	<p>P6の「職員数・年齢構成・事業別職員数」の表の51歳以上には定年後のシルバー職員が含まれておりますか、含まれていれば分けて記載をして頂きたい。シルバー職員は経験・知識・技術等を有しており、後輩の模範となる職員と考えます。</p>	<p>P6の「職員数・年齢構成・事業別職員数」の表の51歳以上には定年後の職員は含まれておりません。</p>	—
5	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P6</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第2編 組織 2 職員数・年齢構成・事業別職員数</p>	<p>上水道課の職員数が20人と記載されていますが、これには委託先の職員数は含まれていますか。純粋な職員数と委託先の人数を明確にして、業務に従事している要員数を明確に示していただけませんか。</p> <p>また、それぞれの職員は具体的にどのような業務に携わっているのでしょうか。人口が同規模の他の自治体と比較して要員数は適正と言えるのでしょうか。また委託先の社員はどの業務を担当しているのでしょうか。</p> <p>職員と委託先の責任分界点を含めて明らかにしてほしいです。アウトソーシングしているとするれば、職員数は極限まで削減できるのではないのでしょうか。</p>	<p>職員数には委託先の職員数は含まれておりません。なお、浄水場等の維持管理を行っている委託先の職員については、日勤は8人体制、夜勤は2人1組の4班体制勤務としてその業務に従事しており、必要に応じて増員し対応しています。</p> <p>また、市職員は水道施設工事の設計、施行及び監督に関する業務や、水道施設の補修及び維持管理に関すること、浄水場及び給水場の運用及び維持管理の総括に関すること、水質管理の統括に関すること、維持管理に係る委託管理業務の監督に関することなどの業務を行っており、人口が同規模の他の自治体と比較しても職員数は適正と考えています。なお、委託先の職員は運転管理業務、保全管理業務、小規模修繕業務、水質に関する分析業務、薬品等調達業務、植栽管理をおこなっています。</p> <p>職員と委託先との責任分界点につきましては、業務契約にて様々なリスクに対し負担者を定めております。</p> <p>これからも各業務の委託実施の可能性につきましては、検討を継続していきます。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
6	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P7</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 I 事業の現況 ①給水</p>	<p>P7の給水の計画給水人口<現在給水人口となっておりますが、計画給水人口を超えた人口については地下水(井戸水等)を使用しているのですか。</p>	<p>計画給水人口の増減にかかわらず、水源としては地下水と北千葉広域水道企業団からの受水によって給水しております。</p> <p>なお、計画給水人口を209,000人とする事業認可変更を国土交通省に申請し受理されました。</p>	—
7	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P7</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 I 事業の現況 ③料金</p>	<p>P7の料金体系の考え方概要・考え方の令和6年度及び令和7年度については、本資料を作成する令和8年〇〇月には実績が出ていると推定しますが実績に置きかえて頂きたい。</p>	<p>令和6年度及び令和7年度については、過去2年間における決算状況や決算見込みを踏まえた収支見通しなどから、改定を行わなくても経営が可能と判断し料金改定を見送りました。</p> <p>本資料を作成しました令和8年2月時点では令和6年度決算については実績が出ておりますが、令和7年度決算はまだ出ておりません。</p>	—
8	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P8</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 I 事業の現況 ③料金</p>	<p>P8の料金体系の表は、令和〇年△月現在と記載して頂きたい。その理由は、令和8年2月及び3月は免除する水道基本料金(八千代市上下水道局給排水課の資料)とどうリンクするか分からない。最近の資料の資料の一例として水道メータ口径の基本料金1,320円(2か月で660円/月×2か月)、一方、表にはメータ口径13mmでは600円/月×2か月で1,200円) となっております。</p>	<p>P8の料金体系の表については、いただいたご意見を踏まえ、令和7年4月1日現在と記載いたします。</p>	有

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
9	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P8</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 I 事業の現況 ③料金</p>	<p>メータの口径別の料金と使用水量1m³の料金の根拠(国が定め、千葉県のため、本市独自の考え等)を記載して頂きたい。更に可能ならば、口径別の構成%の記載も出来ませんか。</p>	<p>水道料金の算定については、国の要請に応じて策定された全国的な算定基準である日本水道協会による「水道料金算定要領」に基づき算定されており、千葉県、本市も原則この内容に基づき算定しております。本市の算定の概要はP7に記載しております。</p> <p>メータの口径別の料金と使用水量1m³の料金の根拠についてはそれぞれの水道事業体の状況に応じて算定されております。</p> <p>P8については八千代市水道事業給水条例に基づいた料金体系で、1月あたりの税抜の額を記載した表であり、ご意見にありました口径別の構成%までは記載しておりません。</p>	—
10	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P9</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 2 水需要の動向 ①人口</p>	<p>P9の水需要の動向に記載されている自己資源(地下水)と北千葉広域水道企業団からの受水をブレンドして供給しておりますが、その比率を記載できませんか。又、自治体によっては北千葉広域水道事業団に約100%依存している所もあると考えますか、本市の考え方も可能なら記載(経済性・最悪のケースとして自己水源でカバーできる範囲がある等)できませんか。</p>	<p>P22「II 水源の確保」に記載しております。</p> <p>なお、比率についての本市の考え方は、非常時の活用も視野に入れており、水源としてどちらかに偏るのではなく、複数の水源を確保しつつ、引き続きバランス良く使用していき、安全で安定した給水を行ってまいります。</p>	—
11	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P11</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 4 災害対策</p>	<p>P11の基幹管路の耐震適合率は、本市の場合は全国平均に比較して遥かに高く安全・安心面で市民には誇れる実績と考えます。又、記載されている%は地盤にも左右されると考えますが、地盤を含めての耐震適合率として考えても宜しいですか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p> <p>ダクタイル鋳鉄管（K形継手等）は、よい地盤においては、基幹管路が備えるべきレベル2地震動に対する耐震性能を満たすものと整理できるとされていることから、ローム台地等に布設されているものは耐震適合管としています。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
12	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P14～17</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 8 経営指標分析</p>	<p>P14の経営指標分析に記載されている評価のA・B・Cの定義は、国の基準か、千葉県の基準か、本市の独自基準かの記載をして頂きたい。又、A、B、Cは第三者か本市独自判断についても記載をして頂きたい。</p>	<p>本市の独自判断となっております。8 経営指標分析において本市経営戦略での評価の基準を示しております。</p>	—
13	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P21～P26</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (1)投資の合理化</p>	<p>浄・給水場の統廃合と耐震化の推進が掲げられていますが、具体的なBCPへの取り組みが見えないように感じます。具体的に示していただけませんか。</p>	<p>BCPにつきましては、八千代市上下水道局業務継続計画を策定し震災時等の行動を定めています。</p>	—
14	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P24</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (1)投資の合理化 (2)管路の計画的な耐震化・事業費の平準化 (八千代市水道管路施設耐震化計画)</p>	<p>P24の耐震化率として管路についての記載ですが、浄水場・給水場・配水池を構成している各施設についても記載をして頂きたい。</p>	<p>浄水場等施設の耐震化率につきましては、その期間に該当の工事が無い期間につきましては、値が一定となってしまうため、記載しておりません。 令和7年度末現在の浄水場・給水場における浄水施設の耐震化率は10.6%で、配水池の耐震化率は81.9%です。 今後、再構築計画を推進することによってこれらの耐震化率を高めていきます。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
15	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P26</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (1)投資の合理化 ③再構築計画及び管路耐震化計画の推進に要する事業費</p>	<p>P26の財政シミュレーションの実施に記載されている令和9年度に約27%、令和14年度に約35%、令和19年度、令和24年度は約5%の改定をする。改訂の根拠があれば記載(その理由は令和元年度の実績よりも遥かに高い)、又、令和29年度以降(本資料の最終年度まで)についての値上げ幅についても記載して頂きたい。</p>	<p>改定の根拠について、料金改定のシミュレーションにあたっては料金算定期間を5年ごとに設定し、15億円程度の内部留保資金の確保を前提としたものとなっております。シミュレーションの条件として改定の根拠について追記することといたします。 現時点でのシミュレーションについては令和29年度以降の改定については見込んでいないため記載しておりません。</p>	有
16	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P27</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (3)民間資金・ノウハウの活用</p>	<p>委託業務拡大の中で民間資金とノウハウの活用とありますが、具体的な業務拡大の範囲はどこまでを考えているのでしょうか。 それによる期待効果をどのように考えていますか。</p>	<p>本項については、現段階では具体的な内容が決まっていないため今後の調査までにとどめています。 今後、調査・研究し、実施に向けた方向性を定めてまいります。</p>	—
17	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P27</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (3)民間資金・ノウハウの活用</p>	<p>定期的な人事異動でノウハウの継承が難しい職員が対応するより、民間の力を借りてウォーターPPPを実施した方が技術力もあって、コスト面でも有利ではないかと思いますが、いかがでしょうか。 見解および今後の対応方針を明確にいただけますか。抜本的な改革を進めるためには、民間に委ねるべきは委ね、業務改善とコスト削減に努めた方が良いのではないのでしょうか。</p>	<p>本項については、現段階では具体的な内容が決まっていないため今後の調査までにとどめています。 今後、調査・研究し、実施に向けた方向性を定めてまいります。 なお、いただいたご意見は、今後の施策を推進する上での参考とさせていただきます。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
18	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P27</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (4)DXの推進</p>	<p>DXの活用にも言及していますが、現状では水質検査にも取り入れる計画はあるのでしょうか。現状、休日も含めて毎日人手で実施している末端の水質検査などは、自動測定装置の導入で効率化とともに長期的視点でコスト削減につながるのではないのでしょうか。将来の働き手不足への備えとしても早期のDX化を推進すべきではないかと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>一方で水質検査等の定例の繰り返し業務については、一部の自治体では障がい者の雇用創出にもつながるとして積極的に取り入れているとも耳にします。DX化と雇用創出の両面から考え方を明確に示していただけませんか。</p>	<p>水質検査における自動機器の導入や障がい者雇用については、現段階で計画はありません。</p> <p>いただいたご意見は、今後の施策を推進する上での参考とさせていただきます。</p>	—
19	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P27</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (4)DXの推進</p>	<p>P27のDXの推進として、現在は委託員が各家庭の水道メータを見て使用料を把握しておりますが、これを遠隔地からのリモート検針は最終年度の令和47年度までには完了となっていると考えますが、その目標年度についても記載可能ならば記載をして頂きたい。</p>	<p>ご意見にありましたリモート検針について今後検討してまいります。令和47年度までには完了することとはしていません。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
20	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P28</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (6)水道料金・手数料の見直し</p>	<p>八千代市の水道料金値上げはいち早く耐震化するためのものであり、いざという災害に備えるのが先か、それとも、値段を安くするという方が優先なのか、今後の自分が生きる長さや災害が来る可能性を天秤にかけ、さらに自分たちの子供や孫の世代の行く末を考えようすべきか冷静に考えるべきだと思います。</p> <p>水道料金の高い地域にも貧困な人はたくさんおりそれでも現実を受け止めて生きています。八千代市民がこれらの現実をどう考えるかだと思います。</p> <p>それはもう少し今回のパブリックコメントで説明すべきかと思います。もちろん広報やちよとかホームページでも説明した方がいいと思います。値段がいくらになるのか、令和9年、令和14年、令和19年。きちんと逃げずに書くべきかと思います。もし、かくなら千葉県内のもっと高い地域の水道料金もきちんと載せておくべきかだと思います。</p>	<p>今回の経営戦略の改定については、今後の経営の在り方をとりまとめたものとなっており、料金改定を前提としたものではありません。経営戦略の改定にあたって、第4章投資・財政計画において今後令和17年度までの収支見通しについて推計を行いました。料金改定について現時点で決定されたものはございません。</p> <p>今後、料金改定の必要性について、上下水道局内での検討に加え、学識経験者や市民代表による委員で構成された、水道料金及び下水道使用料に関する事項やその他上下水道事業の運営に関する重要な事項を調査審議する機関であります、八千代市上下水道事業運営審議会において御審議いただき、ご意見等を伺ってまいりたいと考えております。</p> <p>また、料金改定が決定した後、広報やちよやホームページ等で説明させていただきます。</p>	—
21	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P28</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (6)水道料金・手数料の見直し</p>	<p>今後パブリックコメントで問題になる点は料金。八千代市の場合は近隣他市の耐震化を大きく上回っているため、近隣他市が今後更なる値上げが考えられる。九十九里沿いの町は水道料金が高い地域でも街の満足度が上位にある。水道料金が高いと思う以上にその土地、その地域に魅力がある。だから水道料金はその値段でも不平、不満が少ないもしくは出てこない理由かと思う。八千代市は料金の高い千葉県内の他の街を見てどう思うか考えた方が良くと思う。</p>	<p>いただいたご意見は、今後の施策を推進する上での参考とさせていただきます。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
22	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P29</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第3章 経営戦略における取組内容 1 水道事業の運営基盤の向上 (6)水道料金・手数料の見直し</p>	<p>P29の改定前と改定後の料金の比較で記載されている改定前と改定後の年月を入れて頂きたい。又、八千代市上下水道局給排水相談課が纏めた資料との関連性についても記載して頂きたい。免除する水道料金(令和8年2、3月)では、2か月で口径13mm：1,320円、口径20mm：2,684円、口径25ミリ：3,982円、以後は省略</p>	<p>P29については八千代市水道事業給水条例に基づいた料金体系で、1月についての税抜の表としており、令和元年度に改定した際の改定前と改定後の年月となっております。ご意見いただいた内容のものと考えております。 令和8年2月・3月の水道基本料金免除については2月分の基本料金に現在の税率による消費税を加えた金額となっております。</p>	—
23	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P35</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第4章 投資・財政計画 1 収益的収支</p>	<p>P35の表のR12の左側に項目を入れるか、P34の表に記載されている項目と同一とかの記載がないと分からない。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、本ページの前ページの表に記載されている項目を追記します。</p>	有
24	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P37</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第4章 投資・財政計画 2 資本的収支</p>	<p>P37の表のR12の左側に項目を入れないと意味が分からない。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、本ページの前ページの表に記載されている項目を追記します。</p>	有

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
25	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） P40</p>	<p>・第3次八千代市水道事業経営戦略（案） 第3編 水道事業経営戦略 第4章 投資・財政計画 4 財源の説明 ④財源に係る経営指標の見通し</p>	<p>P40の財源に係る経営指標の見通しの表の類似団体の平均よりも遥かに悪い、その理由等についての記載可能ならば記載をして頂きたい。又、類似団体名の記載をして頂きたい。</p>	<p>類似団体の平均よりも悪化している要因については第4章投資・財政計画によるものです。 令和5年度決算における八千代市と同じ類似団体区分に該当する団体は72団体あるため記載しておりません。 また、県内では佐倉市、流山市が同じ区分となっております。</p>	—
26	<p>・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略（案） P6</p>	<p>・第3次八千代市公共水道事業経営戦略（案） 第2編 組織 2 職員数・年齢構成・事業別職員数</p>	<p>P6の職員数・年齢構成・事業別職員数」の表の51歳以上には定年後のシルバー職員が含まれておりますか、含まれていなければ記載をして頂きたい。シルバー職員は経験・知識・技術等を有しており、後輩の模範となる職員と考えます。</p>	<p>P6の「職員数・年齢構成・事業別職員数」の表の51歳以上には定年後の職員は含まれておりません。</p>	—
27	<p>・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略（案） P7</p>	<p>・第3次八千代市公共水道事業経営戦略（案） 第3編 公共下水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 1 事業の現況 ②使用料</p>	<p>P7の基本料金と従量料金の考え方(国の考え方、千葉県県の考え方、本市独自の考え方)を記載して頂きたい。又、計画年度の令和8年度から令和17年度までの考え方についても記載をして頂きたい。</p>	<p>下水道使用料の算定については、公費及び私費の負担区分に基づいた使用料対象経費を基に、各事業者の状況に応じて算定されております。 本市の算定の根拠についてはP7にその概略を記載しております。 計画年度の令和8年度から令和17年度までの考え方についてはP23及びP28以降の第4章投資・財政計画を踏まえたものとなっております。</p>	—

NO	ページ	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
28	・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) P14	・第3次八千代市公共水道事業経営戦略(案) 第3編 公共下水道事業経営戦略 第1章 現状と課題 10 経営指標分析	P14以降の経営指標分析に記載されている評価のA・B・Cの定義は、国の基準か、千葉県の基準か、本市の独自基準かの記載をして頂きたい。又、A、B、Cは第三者か本市独自判断についても記載をして頂きたい。又、表に記載の類似団体名の記載もして頂きたい。	本市の独自判断となっております。10 経営指標分析において本市経営戦略での評価の基準を示しております。	—
29	・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) P29	・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) 第3編 公共下水道事業経営戦略 第4章 投資・財政計画 1 収益的収支	P29の表のR12の左側に内容把握のため項目を入れて頂きたい。	いただいたご意見を踏まえ、本ページの前ページの表に記載されている項目を追記します。	有
30	・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) P31	・第3次八千代市公共下水道事業経営戦略(案) 第3編 公共下水道事業経営戦略 第4章 投資・財政計画 2 資本的収支	P31の表のR12の左側に内容把握のため項目を入れて頂きたい。	いただいたご意見を踏まえ、本ページの前ページの表に記載されている項目を追記します。	有

※いただいた意見について、主旨を変えない程度に内容を編集させていただきました。